

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	155
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業者			
	意図	市民、事業者が小水力発電事業を推進し、売電収益を活用した持続可能な地域づくりを実施します。また、リニア時代にふさわしい低炭素な社会づくりを推進します。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 かみむら小水力(株)が進める小沢川小水力発電事業の建設に向けた詳細設計と関係機関への許認可取得のための協議に係る支援を継続的に行いました。		小沢川小水力発電事業化支援				2,504	
	2 伊賀良井でのマイクロ水力発電は実証実験を終了し、地域環境権条例での認定事業となり、FITによる設備認定を受け、平成30年12月に売電を開始しました。		リニア駅周辺低炭素街区検討				21	
	3 リニア駅周辺整備基本設計の検討に合わせ、設計との連携を取りながらリニア駅周辺整備低炭素街区の構築に向けて平成29年度に実施した成果をもとに検討を行い、一定の方向性を設計の中へ反映することとなりました。							
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	かみむら小水力(株)経営会議への参画	回	4	48	13			
	小沢川小水力発電事業関係機関許認可協議	回			24			
	マイクロ水力発電事業化検討回数	回	26	12	19			
	リニア駅周辺低炭素街区の検討	回	4	6	15			
	新たな小水力発電事業の検討	回			5			
30年度 決算 (千円)	予算額	2,604	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	2,525	(そ)ふるさと寄附金					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	1,500					
一般財源	1,025							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	5	2,604	2,525	新エネルギー推進リーディング事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		小沢川小水力発電事業は、事業性をより高めるため見直しを行ったことにより許認可取得のための関係機関協議を再度行うこととなり、詳細設計と並行して事前協議を進めています。また、事業を進めて行くうえで資金調達も必要なため、事業費の積算と融資協議も並行して行っています。マイクロ水力発電事業は、過去の実証実験から本格稼働へ移行し、売電事業が開始しました。リニア駅周辺整備低炭素街区の構築については、基本設計と整合を図りながら一定の方向性を出しました。							
上記の課題解決のための有効策		小沢川小水力発電事業は、早期の許認可協議や融資協議の成立が必要となりますが、協議を進めて行く上で詳細設計の完成とそれに基づく事業費の積算が必須となります。遅延なく進めるため市も引き続き支援を行います。リニア駅周辺整備低炭素街区の構築については、今後の整備主体と運営主体の検討を進め、それに合致した方法での計画に精度を高めていきます。							
次年度に向けての取り組み		小沢川小水力発電事業は、許認可協議とFIT設備認定の申請を早急に進められるよう詳細設計業務促進の支援を行います。リニア駅周辺整備低炭素街区の構築は、基本設計と連携を図り、整備主体と運営主体の検討を進めます。また、新たな小水力発電の取組みの組成についても検討を行っていきます。							